

6 回 生 必 修 科 目 「 現 代 文 B 」 授 業 の シ ラ バ ス

教科名	国語	科目名	現代文	単位数	3単位
科目の 目 標	国語を適切に表現し理解する能力を育成し、伝え合う力を高め合うとともに、思考力や想像力を伸ばし、心情を豊かにし、言語感覚を磨き、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図る態度を育てる。				
教科書	精選現代文B（東京書籍）	副教材	精選現代文B学習課題ノート（東京書籍） 常用国語便覧（浜島書店） 新現代文単語（いいずな書店）		

1 学習の目標

- （１）論理的な文章において、筆者の主張を叙述に即して的確に読み取ったり、必要に応じて要約したりする力を身につける。また、文章構成を確かめたり、表現の特徴を捉えたりする力を身につける。
- （２）文学的な文章において、人物像・情景・心情などを表現に即して読み味わう力を身につける。
- （３）様々な文章を読み、ものの見方、感じ方、考え方を広げたり深めたりする力を養う。
- （４）情報を収集、整理し、表現を工夫して話したり書いたりする力を養う。

2 学習の方法

- （１）予習について
 - ◇シラバスを用いて学習内容を確認し、ノートに次のことを予習する。
 - ①新しい単元に入る時は本文を全文読む。
 - ②語句の意味調べをする（教科書下段の「語句」の欄を中心にわからないものをすべて調べる）。
- （２）授業について
 - ①論理的な文章の場合、「何」について「何だ」「どんなだ」「どうする」と言っているのか、文章の展開や流れをつかみ、構成を理解し、筆者の主張を理解する。
 - ②文学的な文章の場合、登場人物の心情が変化する場面及び文章中の客観的な証拠をおさえ、作品を通しての筆者の主張を読み取る。
 - ③発問については、必ず自分で答えを出し、他者の意見や解答例と比較する。
- （３）復習について
 - ①単元終了後に、テーマや主題についてまとめる。また、考えたこと、感じたことなどをまとめる。
 - ②シラバスを用いて、学習内容の項目ごとに理解しているかを確認し、不十分な部分をノートや課題集を通して再確認する。

3 評価について

(1) 評価の観点

観 点	趣 旨
① 関心・意欲・態度	国語や言語文化に関する関心を深め、国語を尊重してその向上を図り、進んで表現したり理解したりしようとする。
② 話す・聞く能力	自分の考えをまとめたり深めたりして、目的や場面に応じ、筋道を立てて話したり的確に聞き取ったりする。
③ 書く能力	自分の考えをまとめたり深めたりして、相手や目的に応じ、筋道を立てて適切に文章を書く。
④ 読む能力	自分の考えを深めたり発展させたりしながら、目的に応じて近代以降の文章を的確に読み取ったり読書に親しんだりする。
⑤ 知識・理解	表現と理解に役立てるための音声・文法・表記・語彙・漢字などを理解し、知識を身につけている。

(2) 評価の方法（以下観点①～③は「(1) 評価の観点」と対応する）

観 点 \ 評 価 材 料	定 期 考 査	現代文単語	発 言 発 表	シラバス 振り返り	グループ 活動	スピーチ	文章作成
① 関心・意欲・態度			○	◎	○	○	○
② 話す・聞く能力	○				○	◎	
③ 書く能力	○						◎
④ 読む能力	◎		○	○			
⑤ 知識・理解	◎	◎	○	○			

4 授業計画

単 元	学 習 内 容	評 価 の 観 点	資 質 ・ 能 力
1. 評論 1	「文学の未来」 「言語と記号」 1. 筆者の論証の過程を的確に読み取る。 2. 抽象度の高い語句に対する理解を深める。	1 教材に興味を持ち、意欲的に学習に取り組んでいる。 2 文章の構成を理解し、論理の展開を把握している。 3 漢字、語彙の知識が定着している。	ABCDEF
2. 小説 1	『檸檬』 『スペインタイルの家』 1. 小説における場面の描写を表現に即して捉える。 2. 登場人物の心情を理解する。	1 登場人物の言動・心理を読み取り、「檸檬」の持つ意味を理解している。 2 東京の街や「家」についての描写と、主人公の心情の変化に注意し、作品鑑賞している。 3 漢字、語彙の知識が定着している。	ABCDEFIM
3. 評論 2	「環境問題と孤立した個人」 「鏡の中の現代社会」 1. 構成と論理的な構造を把握し、筆者の主張を理解する。 2. 近代的価値観の特徴を読み取り、新しい社会の構築を模索する。	1 環境問題や科学に興味を持って読み取ろうとしている。 2 筆者の主張を理解し、感じたことや考えたことを文章にまとめている。 3 漢字、語彙の知識が定着している。	ABCDEFIJ
4. 随想	「クレールという女」 「言葉を生きる」 1. 随想に描かれた内容を文章に即して的確に読み取る。 2. 筆者の考え方を理解し、自分の意見を持つ。	1 随想的な文章読解に、意欲的に取り組んでいる。 2 自分の意見をまとめて、わかりやすく話している。 3 漢字、語彙の知識が定着している。	ABCDEFI
5. 評論 3	「社会の壊れる時」 「平気——正岡子規」 1. キーワードを軸に展開される論理を読み取る。 2. 筆者の考え方を理解し、自分の生活の中で生かす方法を考える。	1 論理的な文章読解に、意欲的に取り組んでいる。 2 文章構成を理解し、筆者の考えを読み取っている。 3 漢字、語彙の知識が定着している。	ABCDEF
6. 小説 2	『舞姫』 1. 文学的な文章を読み味わい、ものの見方、感じ方、考え方を深める。 2. 書き手の意図や心情描写を的確に捉え、表現を味わう。 3. 語彙を豊かにするとともに、表現上の特色を捉える。	1 文語体の作品に興味を持って取り組み、登場人物の心情変化を読み取ろうとしている。 2 作品の主題について自分の考えを持ち、他の人と感想を交流しようとしている。 3 なじみのない漢語などの意味を、注や辞書を手がかりにして理解しようとしている。	ABCDEFIM
7. 評論 4	「他者の声 実在の声」 「原始社会像の真実」 1. 具体例を手掛かりに、筆者による抽象的思考を適切に読み取る。 2. 筆者の問題意識を自分自身に引きつけ、考えを深める。	1 論理的な文章読解に、意欲的に取り組んでいる。 2 自分の意見をまとめて、わかりやすく話している。 3 漢字、語彙の知識が定着している。	ABCDEFI
8. 小説 3	『トランジット』 1. 現代小説を読み、場面や登場人物の設定と話の展開を捉える。 2. 登場人物の言動・心理などを読み取り、「出会い」持つ意味について考える。	1 現代小説の鑑賞に、意欲的に取り組んでいる。 2 小説の展開登場人物の言動・心情を正確に読み取っている。 3 漢字、語彙の知識が定着している。	ABCDEFI
9. 評論 5	「サッカーにおける「資本主義の精神」」 「抗争する人間」 1. 筆者による論証の過程を的確に読み取る。 2. 筆者の論に対する自分の意見を持ち、根拠も含めて論述する。	1 論理的な文章読解に、意欲的に取り組んでいる。 2 筆者の論に対する自分の意見を、客観的に説得力ある根拠を含めて述べている。 3 漢字、語彙の知識が定着している。	ABCDEFIM
10. 演習	1. 説明的文章及び論理的な文章を、正確に読み取る。	1 文学的文章の主題や説明的文章における筆者の主張を正しく読み取ろうとしている。 2 選択肢を正しく吟味している。 3 既習事項を理解している。	ABCD

※授業内容を前倒しで行う場合があります。